



水戸市歯科医師会
イブニングセミナーのご案内

水戸市歯科医師会では「スタッフと共に学ぶ」という統一テーマで、平日夜に講演会を企画しております。今回はカリエスブックの著者として注目されております伊藤直人先生をお招きし、ご講演いただきます。

う蝕の「カリエロジーの考え方を実際の臨床にどのように応用するか」について、検査から患者教育までをご紹介します。

う蝕の原因をより深く理解し、患者さんに自信をもって説明ができるヒントになるのではないのでしょうか。歯科関係者のみならず、口腔ケアに携わる医療従事者の方々にもご聴講いただけます様、よろしくお願い致します。

統一テーマ： スタッフと共に学ぶ

今回の演題： 新しい時代のカリエロジー

う蝕に「なりやすい人」を

「なりにくい人」に・・・



講師： 伊藤 直人 先生 ORCA・Club22・NMG 所属・伊藤デンタルクリニック院長

日時： 令和3年11月22日（月曜日）19：00 ～ 21：00

場所： ZOOM 配信によるWEB セミナー

参加希望の方はこちらまで↓

<https://forms.gle/g7WbakjTc9kaLFpv6>

※ @gmail.com からの受信を可能にしてくださいようお願いいたします。

※ 日歯生涯研修ポイント取得方法についてはセミナー受講終了時にご案内いたします。

参加者： 歯科医師・歯科衛生士・歯科医療従事者の他、医療関係者
であればどなたでも

会費： 無料

◆◆ 伊藤 直人 先生 ご略歴 ◆◆

2004年 日本大学歯学部卒業
2010年 伊藤デンタルクリニック開業
2012年 医療法人社団IDC 設立 理事長就任
2016年 伊藤デンタルクリニック 移転
2020年 『カリエスブック』刊行

◆◆◆ 講演要旨 ◆◆◆

2004年に歯科医師となり、日々の診療の中で修復治療・補綴治療を行う中で、「う蝕治療においてなぜ歯質を削るのか？」という疑問を感じたことが、カリエス学を学び始めるきっかけでした。MI (Minimal Intervention) の理念と共に削らない治療の重要性や予防歯科のニーズも高まっておりますが、う蝕発病の化学細菌仮説が提唱されてから100年以上たつ現代においても、カリエスについては解明されていない点は多いのも確かです。

カリエス学の研究が進むに伴い、う蝕の病因論に対する捉え方も変遷を遂げております。従来う蝕はある特定の細菌感染によるものといわれてきましたが、近年は口腔常在菌の動態変化に影響されるとする『生態学的プラーク説』という考えが主流になっております。

そのため、う蝕治療の目的もまた従来の感染除去を中心とした「う蝕の Drill&Fill (削って詰める)」から、環境をマネジメントする「う蝕の Control (制御)」へと移り変わりました。それにより、う蝕の活動性・非活動性まで考慮する必要があり、臨床においてはう蝕の進行性も含めた総合的な診断から、「今、削る治療 (侵襲治療) が必要なのか、削らない治療 (非侵襲治療) でよいのか」の判断が求められております。

一方、う蝕はプラーク、糖、生活習慣などの多因子性疾患として知られておりますが、その因子の多さゆえにセルフケアの改善がままならない経験を皆様もしているのではないのでしょうか。特に現代のカリエス学においては、患者のセルフケアの比重が大きくなっており、「患者に何を伝えるか、セルフケアへのモチベーションをどのように保つか」ということが重要でです。そして、患者コンプライアンスのポイントはシンプルなこととされています。そこで私自身はエビデンスに基づき漏れのないように効果的なセルフケアとして5つのステップに簡素化し、2020年に著書カリエスブックを上梓させていただきました。

生涯におけるう蝕マネジメントにおいては、個々に応じたリスク因子の変化が存在します。プロフェッショナルケアでは患者に寄り添い耳を傾け、生涯変わり続けるそれらのリスク因子を把握し対応することが重要です。そのため、定期的な来院時にセルフケアの重要性を患者に時間をかけて伝えることも大切だと思います。

これらを踏まえ、今回の講演では、「カリエス学の考え方を実際の臨床にどのように応用するか」について、う蝕治療の変遷とカリエス学の潮流を振り返ると共に、当院で行っている検査から患者教育までをご紹介したいと思います。複雑に絡み合っていたう蝕に対するさまざまな因子への捉え方がクリアになり、明日からの臨床において患者さんに自信を持って説明ができる一助となれば幸いです。

受賞・著書・論文など

2010年 QDT 「step ahead ~U35 INTERVIEW~」

セミナー

2010年 Nobel Biocare Symposium Asia-Pacific 2010 講演
2011年 オーラルフィジシャン ディスカッションセミナー
2011年 Sirona 講演「予防という名の治療」
2012年 Digital Communication Fair 講演
2012年 Sirona 講演「予防という名の治療」
2013年 日本歯科企業協議会 講演「若手臨床家の今～奴隷の視点で見た歯科医療～」